

社会教育研究部門

「教育と公共」研究部会（第9回）

日時：2019年12月13日（金）13:00～16:00

場所：野間教育研究所 2F 閲覧スペース

出席：田嶋一・浅井幸子・上野正道・狩野浩二・仲田康一・藤井佳世 各兼任研究員
吉久知延所長・金沢千秋・川上智子

内容：（1）事業計画について（吉久）

- ・1月末までに田嶋研究員に全員が提出
- ・田嶋氏がそれをまとめて、2月第1週中に野間研に提出

（2）狩野浩二研究員の報告：島小（群馬県佐波郡島村島小学校）における公開研究会

1. 島小の学校づくり
2. 学校公開研究会の意味
3. 学校公開研究会と学校を公開する意味
4. 島小校長としての在任期間
5. 斎藤赴任以前と以降の島小
6. 学校公開研究会
7. 島小研究のこれから

◆議論：当時の人事の感覚はどんなものか？／公開研究会はどういう流れで開かれるのか／映画「芽を吹く子ども」に様子が描かれている／「解放」「創造」概念はどこから来るのか？／「封建」「組合」との関係／小学校における民主化との関連

（3）仲田康一研究員の研究報告：コミュニティ・スクールの政策変容について

1. 「新しい公共」概念の遷移
2. 「学校運営協議会（コミュニティ・スクール）」への再着目
 - ①最大公約数としての「学校－地域連携」
 - ②政府の国家目標とコミュニティ・スクールとの紐付け
 - ③コミュニティ・スクールの全国化へ
 - ④継続していること
 - ⑤変化が見られること

◆議論：「校長は教育行政の一部である」と話題になった／教育委員会廃止論との関連／コミュニティ・スクールと学校運営協議会／小・中連携

・次回研究会は、2020年1月10日（金）13:00～。田嶋・上野研究員の報告予定